

2021年度 日本工学院専門学校											
デザイン科／インテリアデザイン専攻											
デザイン実習 4A											
対象	3 年次	開講期	前期	区分	必修	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	飯田 裕樹/家所 亮二			実務経験	有	職種	インテリアデザイナー/建築家				
授業概要											
1～8回：ショップデザインに深く関わるデザインの発想力を身に付けることを目的とします。実際のプロジェクトにおいて、どうデザイン的にアプローチするかについてのアイディア、方法、手法を学ぶため、複数の短期的で段階的な課題制作を通して発想力、分析力を鍛え、具体的、多角的なデザインスキル、およびデザインセンスを修得します。 9～16回：デザインプロセスに不可欠な要素を習得し、いかにこの先の卒制、実務へとつなげていくかを目的とします。そのプロジェクトの目的を把握もしくは共有、構築し、その業態をリサーチした上でデザインへの落とし込みをし、いかに伝わるようにイメージや資料を作り、プレゼンするか。 デザインや建築の宝庫でもある表参道に実際に足を運ぶ、リサーチすることで、デザインやブランドコンセプト等を知る機会とすることも目的とする。											
到達目標											
1～8回：①課題条件は少々抽象的で、解釈の幅を広く取れるような最低条件のみ。短い時間でデザインのモチーフやコンセプトを立てる。 ②課題条件を分析し、ユニークなアプローチでデザインの視点的な解答、あるいは提案に持っていく。③イメージを伝えるための最適な方法を各自で考え、他者に意図を伝えられる表現方法の幅を広げる。 9～16回：①デザインに必要な不可欠なプロセスから重要な要素を抽出し、それぞれにどう取り組むべきなのかを習得する。②プロジェクトの目的や方向性の設定ができる。③素材を知り、その配し方やテクニックを学ぶ。④見せるレベルのCG制作ができ、他者に意図を伝えられるプレゼンテーションや資料作成ができる。											
授業方法											
1～8回：テーマに対して、どのようにデザインの的なアプローチができるかのエクササイズとしての課題を設定する。課題解決型の授業ではなく、デザインの方法論、デザインの視点の訓練のため、短期で複数の課題に取り組む。成果物は図面、模型、パース全てではなく、伝えたい表現に適した方法であれば自由とする。 9～16回：実際のデザインやそのプロセス・考え方、そこに使われる素材や理由、伝える・伝わるための表現方法を知ること、これまでやってきたことの上に確実な1段を積み上げる。成果物は図面やそれに代わる物、素材のわかる物、ビジュアルがわかるものであれば自由とする。見せる物かつ残す物としてのプレゼンテーション資料も作成する。											
成績評価方法											
プレゼン 成果発表 リサーチ 平常点	20% 40% 20% 20%	制作物の発表方法、内容について評価する 提出課題完成度を総合的に評価する 制作準備と過程を評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
1～8回：授業に出席するだけでなく、制作にあたっては各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業全体の3/4の出席、かつ3課題のうち、2課題については成果物を作成することが評価を受ける必須条件。 9～16回：各自各回次の授業までにやってくることを明確にし、そこに熱量を持って取り組むこと。授業全体の3/4の出席、かつ10回、16回の授業にてプレゼンし、評価を受けることが必須条件。											
教科書教材											
道具、材料は必要時に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	条件設定、テーマ・コンセプト／課題説明、『使いたい素材を選定（1or2）、それに合う他の材料（色も含む） 3 種を選ぶ、』										
第2回	発表、講評。および次課題の説明／課題説明、『並べる、というテーマで何かをデザインする（選んだ素材を用いること）』										
第3回	アイディアの要素出し／具体的なアイディア出し、エスキス、アイディアスケッチ作成、チェック										
第4回	発表に向けての資料作り／図面あるいはイメージ化、ボード化。チェック										
第5回	発表、講評。および次課題の説明／課題説明、『あるモチーフ、テーマ、パターン、ストーリーの抽象化によるデザイン表現』										
第6回	アイディアの要素出し／具体的なアイディア出し、エスキス、アイディアスケッチ作成、チェック										

2021年度 日本工学院専門学校	
デザイン科／インテリアデザイン専攻	
デザイン実習 4A	
第7回	発表に向けての資料作り／図面あるいはイメージ化、ボード化。チェック
第8回	発表、講評／プレゼンテーション
第9回	条件設定、テーマ・コンセプト／課題説明『表参道ヒルズ吹抜け部分への店舗挿入』
第10回	デザイン、プレゼンの疑似体験／好きなインテリアデザインを見つけ、自分が作ったと想像しプレゼンする
第11回	リサーチ、コンセプト決定／ヒルズやそこに入っている業態をリサーチし、店舗業態、コンセプトを決める
第12回	イメージ出し、ゾーニング／イメージ、アイデア出し→ゾーニング
第13回	図面、マテリアルボード、CG／素材選定、平面図（展開図）
第14回	図面、マテリアルボード、CG／素材選定、平面図（展開図）
第15回	プレゼン資料／ボード化に時間が足りなければ実務的なプレゼン資料
第16回	発表、講評／プレゼンテーション